

舞鶴市でのアライグマ対策の 取り組みについて

1

舞鶴市産業振興部農林課有害鳥獣対策係

～アライグマ～



2

写真提供: 関西野生生物研究所

～舞鶴市アライグマ防除計画の立案まで～

- 平成13年 舞鶴市で野生のアライグマが確認される
- 平成15年 被害調査で農作物被害が報告される
- 同 年 有害鳥獣として捕獲活動を開始
- 平成18年頃 関西野生動物研究所と情報交換開始
- 平成21年 舞鶴市アライグマ防除実施計画策定

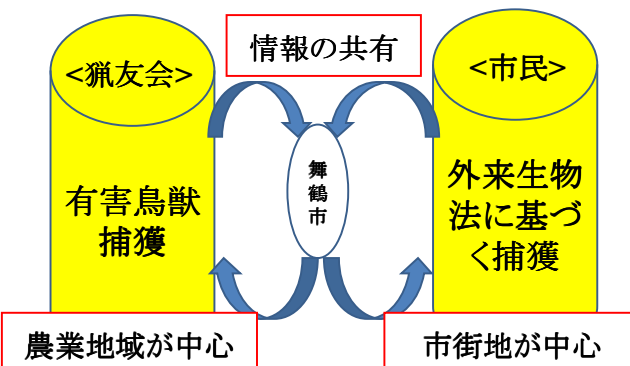
生活環境への被害が増加！

↓

外来生物として捕獲活動をスタート！

3

～舞鶴市のアライグマ捕獲体制～



情報の共有

<猟友会> <市民>

有害鳥獣捕獲 外来生物法に基づく捕獲

舞鶴市

農業地域が中心 市街地が中心

猟友会による有害鳥獣捕獲と市民の手による
 外来生物法に基づく捕獲による2本柱！！

4

～被害の声～

畑の野菜が食べられている！

屋根の上でバタバタ音がする！

市役所
農林課

毎日庭に動物が糞をしている！

ドアに泥まみれの足跡がついていました！

5

～農作物被害写真～






6

～農作物被害状況(被害面積・金額)～

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23
被害面積(a)	2	4	10	28	34	61	66	63	20
被害金額(千円)	63	293	660	1,073	1,479	3,356	2,832	1,935	704

いちご、スイカ、まくわうりといった
果菜類の被害が多い

7

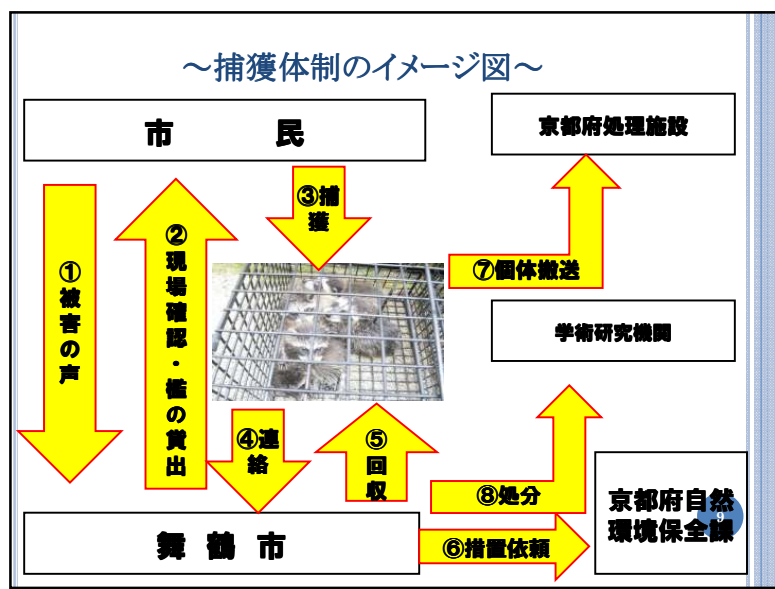
～生活環境被害写真～






8

写真提供: 関西野生生物研究所



- ### ～借主との約束～
- 1、 檻は責任をもって管理すること！
 - 2、 衛生面に注意し、決して素手では触らないこと！
 - 3、 ネコ等が捕獲された場合は、安全に注意して、速やかに逃がすこと！
 - 4、 なかなか捕まらなくてもあきらめずに根気よく対応すること！

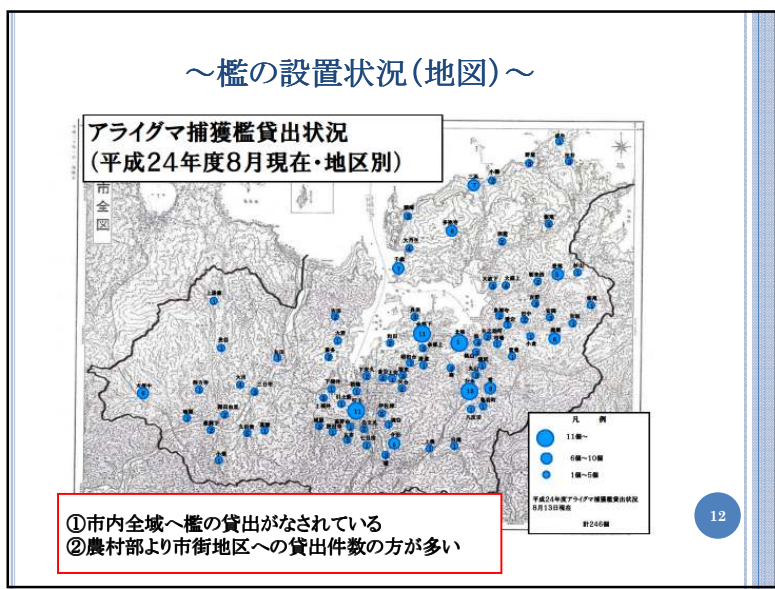
～設置のポイント～

・ アライグマの侵入経路になりそうな場所を探す
(例) 水もあり、姿を隠しながら移動できそうな溝付近等

・ 檻の設置の際は以下に注意！

① 餌は檻の中だけでなく、アライグマをおびき寄せるため入口やその周囲にもまく！

② いきなり檻をおいても警戒されるので、仕掛けの邪魔にならないようにシート等で檻を隠す！



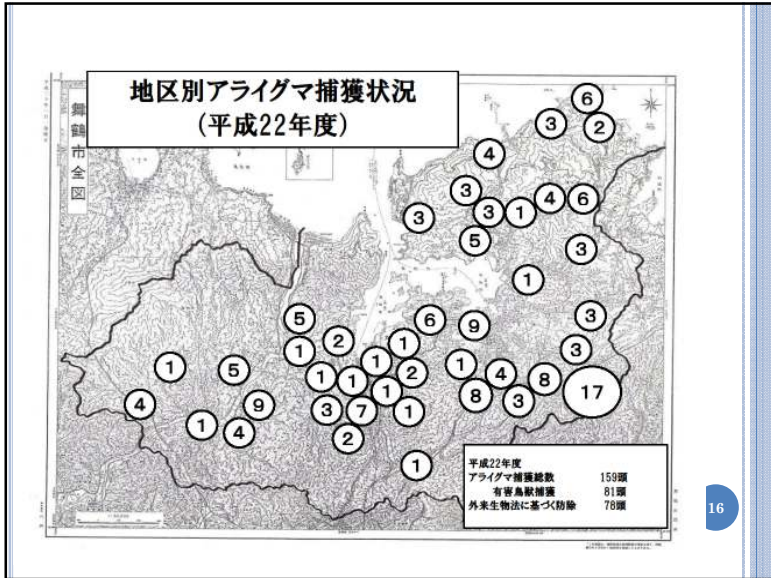
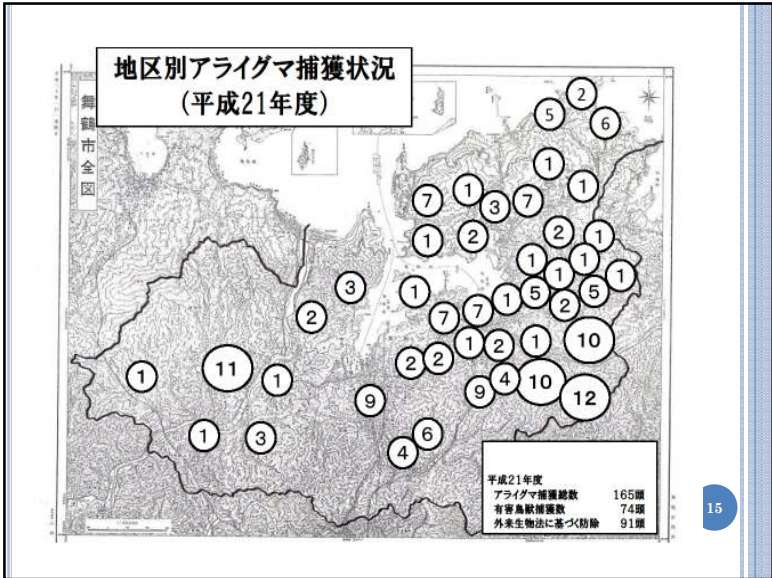
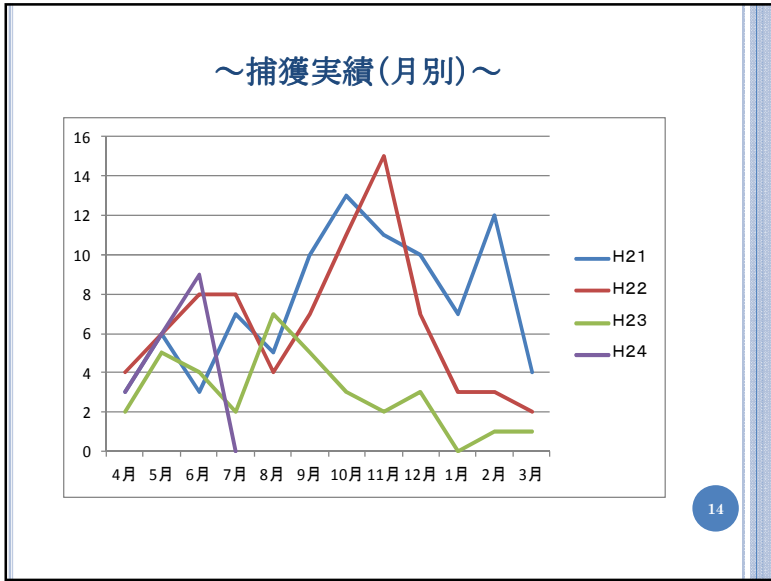
～捕獲実績～

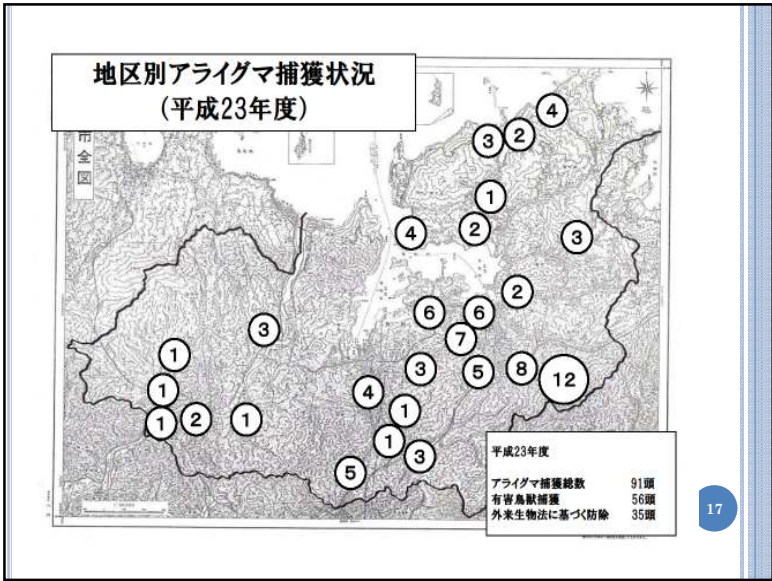
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	合計
外来							91頭	78頭	35頭	204頭
有害	1頭	8頭	3頭	6頭	7頭	102頭	74頭	81頭	58頭	500頭
合計	1頭	8頭	3頭	6頭	7頭	102頭	165頭	159頭	91頭	704頭

↓

平成23年度に初めて減少傾向に！

13





～今後の課題～

貸し出したまま、使われていない状態になっている(いわゆる幽霊)檻をどのようにして復活させるか？

① 使われなくなった理由は・・・

- ・被害がなくなった？
- ・捕獲の意欲がなくなったのか？

② なぜ、捕獲の意欲がなくなった・・・

- ・なかなか捕獲ができないから？
- ・情報が入ってこないから？

18

① 檻の回転率の向上！

借主と定期的に連絡を取り、捕獲が必要な場所に檻が設置されているような環境にする！

② 情報の発信を強化！

ホームページ等を用いて効果的な捕獲の方法や被害状況等を報告し、多くの市民に関心を持ってもらえるようなPR活動を行う！

舞鶴市にあった防除体制の確立へ！

19